

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター

蛋白分画測定機器変更について（お知らせ）

日頃より当検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、“蛋白分画”分析装置の老朽化に伴い、測定装置をSebia社製 全自動キャピラリー電気泳動システム Capillarys 2 Flex Piercing へ変更させていただきます。ご依頼項目名称は従来どおりとなっておりますが、基準値につきましては新たな設定となりますので、ご依頼いただく際はご留意くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 変更日

2018年7月2日（月）の検査分より

2. 変更内容

	変更（前）	変更（後）
項目コード (4桁コード)	0102400 (1024)	0102400 (1024)
項目名称	蛋白分画	蛋白分画
測定機器	CTE8000	Capillarys 2
製造/販売	株式会社 常光	Sebia 社/フィンガルリンク株式会社
測定原理	セルロースアセテート膜電気泳動法	キャピラリー電気泳動法

分画子コード (4桁コード)	基準値	
	変更（前）	変更（後）
0102401 (1024)	アルブミン : 56.5~69.4 %	アルブミン : 55.8~66.1 %
0102402 (1025)	$\alpha 1$: 1.6~3.2 %	$\alpha 1$: 2.9~4.9 %
0102403 (1026)	$\alpha 2$: 5.5~9.8 %	$\alpha 2$: 7.1~11.8 %
0102404 (1027)	β : 8.0~12.2 %	β : 7.9~13.7 %
0102405 (1028)	γ : 11.6~22.9 %	γ : 11.1~18.8 %
0102406 (1060)	A/G 比 : 1.3~2.2	<u>A/G 比 : 1.1~2.1</u>

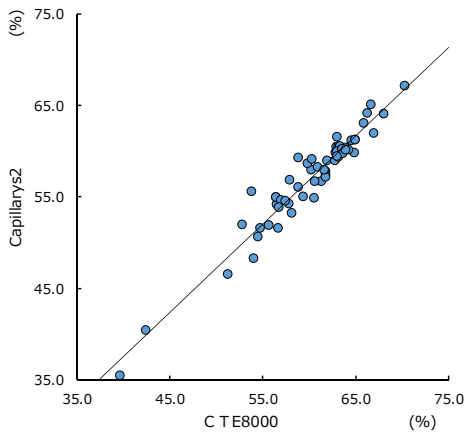
*なお、A/G 比につきましては、ビュレット法・新 BCP 法（計算法）ともに変更となります。

3. 相関性

変更前後の測定機器について相関性を調べました。相関図は、裏面をご参照ください。

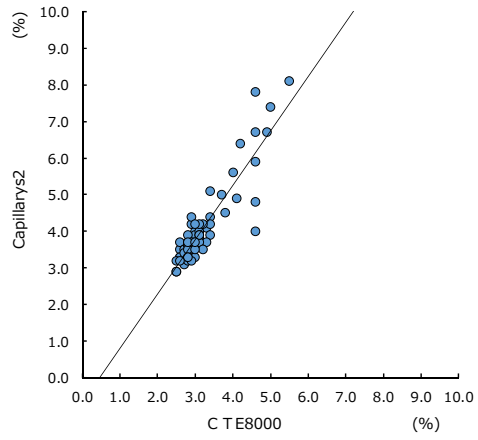
蛋白分画の相関性

Alb分画 (%)



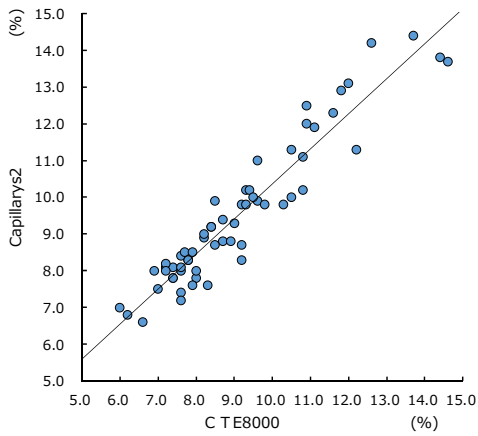
$$y = 0.9666x - 1.0522$$
$$r = 0.9663$$
$$n = 60$$

α1分画 (%)



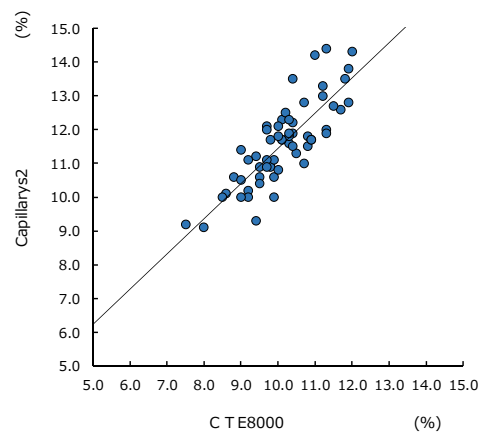
$$y = 1.4843x - 0.6571$$
$$r = 0.8989$$
$$n = 60$$

α2分画 (%)



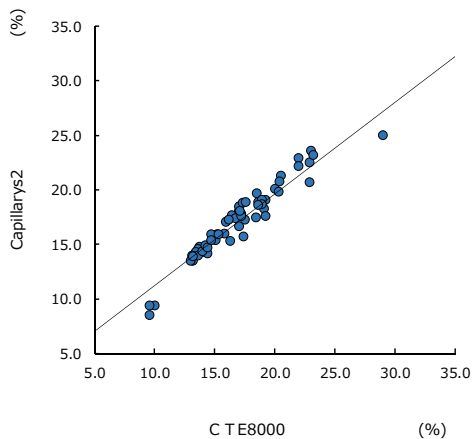
$$y = 0.9538x + 0.8337$$
$$r = 0.9481$$
$$n = 60$$

β分画 (%)



$$y = 1.0424x + 1.0371$$
$$r = 0.8251$$
$$n = 60$$

γ分画 (%)



$$y = 0.8393x + 2.9096$$
$$r = 0.9652$$
$$n = 60$$